



【発行】

偕行会リハビリテーション病院

医療相談課

〒490-1405 弥富市神戸5丁目20番地

TEL 0567-52-3883 FAX 0567-52-3885



## 事務部長 就任のご挨拶

この4月より事務部長を拝命いたしました赤坂佳美と申します。これまではリハビリテーション部と診療技術部の部長を兼任しておりました。私自身、作業療法士ですのでリハビリ以外のことはよくわからないところで診療技術部も任せ、薬剤師、管理栄養士、臨床工学技士、臨床心理士の方々のお仕事を少しずつ理解しようと学んでおりました。チーム医療と言いながら、他の職種のことを知らずによく仕事をしていたものだなあ、と我ながら呆れる一方、各職種の統括部長のお力を借りながらスタッフにとって働きやすい環境作りを行ってきたつもりです。

今回の辞令についてはまさに晴天の霹靂といった出来事で、「私に何ができるんだろうか？」と考え、考えた末に「何ができるか、ということを考えているよりも、できることをやっていく(行動する)しかない」と思うようになりました。しかしながら、最初は回ってきた納品書、請求書1枚の処理にもたつき、1つ尋ねるとその前に教えてもらったことを忘れ…となんとも「事務所のお荷物」としか思えないような毎日でした。

4か月が経ち(この原稿は7月末に書いております)、少しずつではありますが事象の見方や考え方がわかってきた部分も増えてきました。より幅広い視点を持って病院の運営を行っていかなくてはならない、と思いつつも、まだまだ足元だけを見てしまうことも多いので、気付きの感度を上げ、周りの方々の助言に耳を傾けられる気持ちのゆとりを忘れずに精進していきたいと思っております。とは言っても、「こんなに一生懸命にやっってるのに、なんで毎日毎日いろんなことが起きるの～?!」とまだまだ事務部長の境地には遠く達せずバタバタしております。

今まで以上に偕行会リハビリテーション病院へのご愛顧と  
新米事務部長へのご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



コウくん



カイちゃん



事務部長 赤坂 佳美



初回 2023年7月

## にぎわいサロン 始めました!



～毎月第一土曜日 9:30～(9:00 受付開始)開催～

高齢者が住み慣れた地域で生き生きと過ごすことが出来る様、毎月テーマを設け講座や運動体験などを企画しています。第1回目はフレイル(虚弱)予防と体力チェックを行いました。友人と来てくださった男性の方々はお互い競い合って楽しく体力チェックをされている姿や、日頃からウォーキングを取り入れている女性の方は、男性よりも全て高い結果が出て嬉しそうにされている様子がありました。運動習慣について見直しや新しい情報を取り入れていただきながら、高齢者の集いの場として、笑顔あふれる場を今後も提供していきたいとスタッフ一同考えております。



## 参加希望の方へ

事前申し込みは不要です  
開催日に直接リハビリ室  
にお越しください  
また、利用について不安  
な方はお電話等でお気軽  
にお問合せ下さい

初めは緊張してい  
たけれどすぐに  
笑顔になって楽しい  
ひと時でしたね



手ぬぐい使って体操中

## にぎわいサロン

日時: 毎週第1土曜日 9:30～11:00(受付開始 9:00)

場所: 偕行会リハビリテーション病院 1階 リハビリ室

お問合せ: 0567-52-3883 (代表) 担当 にぎわいサロンスタッフ

※お問合せ内容によっては担当スタッフが折り返しご連絡させていただく場合がございます



## 院内の活動紹介

### 「第 60 回日本リハビリテーション医学会学術集会」参加

テーマ Science と Art をつなぐ ～これまでの 25 年とこれからの 25 年～

会期 2023 年 6 月 29 日(木)～7 月 2 日(日)

会場 福岡国際会議場、福岡サンパレス、福岡国際センター



演題のポスター前で  
田丸院長と発表者小林幹太さん

福岡で行われた第 60 回リハビリテーション医学会に参加しました。「脳卒中後症例の自動車運転可否予測に影響を与える評価変数の検討」という演題でポスター発表をさせていただきました。現地での開催であり、発表後には多くの質問やご意見を頂きました。また、当院の評価プロトコールについても興味を持って頂ける病院様とディスカッションが行えるなど、とても有意義な時間となりました。自動車運転に関する演題も多く、これから更に需要が高まっていく分野なのだと感じました。当院でもより精度の高い評価が行えるよう分析、検討を続けていきたいと思っています。

リハビリテーション部 作業療法課 小林幹太

## 雨でも園芸療法

年 4 回実施の園芸療法。

今回は 7 月 13 日に実施しました。

プランターにはニチニチソウとジニア(百日草)を植えました。どちらも夏の暑さに強いお花です。

野菜はニラ、セロリ、バジル、サニーレタスを植えました。今回は雨の中の実施となりましたが皆さんしっかりと植え替えをされました



きれいに  
咲いてよ



ガンバ！！

バランス  
いいじゃん！



ちゃんと  
言ってくれよ！



# 回復期セラピストマネジャー vol.2

今回は、セラピストマネジャー（セラマネ）の役割の1つである

## 『質の高いリハビリテーションを提供できるセラピストの育成』

をテーマとします。

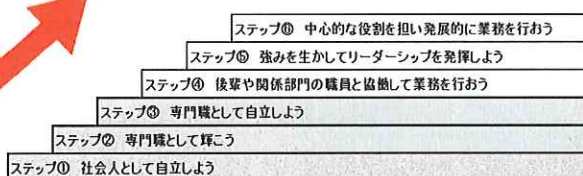
セラマネの役割は、専門職として、またリハビリチームの一員として、スタッフの成長を支援するため、①スタッフが成長できる環境作り、②スタッフへの直接的・間接的な指導などを行っています。

### ① スタッフが成長できる環境作り

#### ○セラピストラダーの運用

セラピストラダーとは、能力を段階的に評価し成長を促す制度です。

当院では独自のセラピストラダーを作成し、スタッフ1人1人のレベルに合わせてスキルアップできるよう環境を整えています。ステップアップする中で、自ら考え行動できるスタッフへと成長することを目指しています。



#### ○プロジェクト活動の支援

プロジェクトとは専門的な技能を習得するために、興味・意欲のあるスタッフが集まり自発的に研鑽していく活動です。当院には自動車運転やリハビリ機器活用など6つのプロジェクトがあり、質の高いリハビリテーションを提供できるように他のスタッフの支援をする役割があります。また研究活動も行っており、様々な活躍の場があります。

### ② スタッフへの直接的・間接的な指導

セラピストラダーなどを活用し、スタッフが現在どの段階に達しているかを適宜確認し、助言しています。ステップ③（経験年数3～4年目）までは、臨床介入や多職種連携の仕方など直接指導し、回復期セラピストとしての役割を伝えています。また、ステップ④以上のスタッフには、後輩の指導をする、チームメンバーをけん引する、プロジェクト活動で活躍するなど、それぞれ役割をもって働けるよう支援しています。



患者様によりよいリハビリテーションを提供できるように、リハビリ部全体が成長していけるよう、スタッフとともにセラマネも日々努力しています。

## 栄養士がおすすめる今日のレシピ！

### 「鮭の香味だれかけ」

#### 材料 (1人分)

- ・生鮭・・・・・・・・1切れ(約70g)
- ・酒・・・・・・・・適量
- ・こしょう・・・・少々
- ・片栗粉・・・・適量
- ・ごま油・・・・大さじ2杯
- ★ {
  - ・醤油・・・・大さじ1杯
  - ・酢・・・・大さじ1杯
  - ・しょうが・・・・小さじ1杯
  - ・すりごま・・・・小さじ2杯
- ・みょうが・・・・2本
- ・大葉・・・・5枚
- ・ねぎ・・・・お好みで



#### 作り方

- ① 鮭に酒をかけて5分程度放置。その後水気をふき取り、こしょう・片栗粉をまぶす。
- ② フライパンでごま油を熱し、①の鮭を焼き目が付くまで両面焼く。
- ③ みょうが・大葉・ねぎを粗みじん切りにする。
- ④ ★と③を混ぜ合わせて香味だれを作る
- ⑤ 皿に鮭を盛り、④をかけて完成。

鮭に含まれているたんぱく質は必須アミノ酸を含んでおり、消化吸収に優れています。  
みょうがは洗って水気を切り、輪切りや干切りにした後、冷凍用保存袋に入れて冷凍保存も可能です！  
香味野菜は食欲増進や消化促進が期待できます。まだまだ暑い日が続く季節におすすめるの食材です。  
香味だれは鶏肉やアジなどいろいろな食材にかけてぜひアレンジしてみてください！

食事療法を行っている場合は  
医師や管理栄養士などに相談しましょう

管理栄養士 松本 早織



## お知らせ

### 新型コロナ 5 類に伴う面会緩和について

2023 年 6 月 1 日より入院中の患者様とご家族が直接面会出来る様になりました  
面会時間 水・木・日 15～17 時 1 回の面会一人 15 分 病棟内で面会が可能です  
また、新型コロナ発生状況によっては面会等を制限することもあります状況を見ながら対応していきます

その他にも外出・外泊の機会の確保、家庭訪問・介護指導等は退院準備に合わせて行います  
これからも感染対策に注意を払いながら対応させていただきます

7 月に園芸療法で  
植え替えた花壇の花は  
この暑さの中でも元気に  
花を咲かせています



### 【私たちの基本理念】

- 1、患者のための医療を目指します。
- 2、他の医療機関と連携して、地域医療の発展を目指します。
- 3、教育・研究を重視し、職員の自己研鑽に努めます。

## 医療法人偕行会 偕行会リハビリテーション病院

〒490-1405 弥富市神戸 5 丁目 20 番地

TEL 0567-52-3883 (代表) FAX 0567-52-3885

URL <https://www.kaikou.or.jp/riha/>

F B <http://www.facebook.com/riha.kaikou>

